

人にやさしい街づくり特別賞

大口町立大口南小学校



様々な読書スペースがある図書館

■講評

回遊性が高く閉塞感がなく、日差しがふんだんに入る明るい学校である。ワークスペースを組み込んだ可変教室や多用される木の質感は、旧タイプの学校に馴染んだ目には大変わくわくする素敵な空間であった。内装の木質化は調湿作用や吸音効果も高く、気分だけではなく人に優しい場所となる。自然通風など環境負荷低減の設計から、児童が学ぶことも多いだろう。ビタミンカラーを使った校内表示や鮮やかな防火戸は廊下のアクセントにもなり、生き生きとした校内を創っている。

図書教育を大切にしてきたこの学校の図書館は、湾曲した書架や様々なタイプの椅子・読書スペースがあり、他空間との緩やかな繋がりは、伸びやかな柔らかさを感じられ心和む。まるで劇場の様でもある「ふれあい階段」での読書や地域の方の読み聞かせ・様々な体験は、大切な思い出となるだろう。

元々大口町では学校支援と生涯学習が活発だという。特筆すべきは、培われてきた地域の繋がりと信頼感を核に「地域ボランティア室」を学校中心に置いた設計、それが子供と共に地域住人の笑顔も見える学校を作り上げ、良い調和で成立っている。児童は幼い頃から自然に多世代と触れ合い、支えられ育っていける。様々な工夫と配慮の多い美しい空間だが、単なる表面上のデザインだけではない、心の繋がりを映した設計デザインがここにはあると強く感じた温かい小学校であった。

(星田 博子)



地域ボランティアの方による
ふれあい階段での読み聞かせ会



エントランスホール



学校の中心にある和室を
地域ボランティア室としても利用

■ データ (もの)

所在地 丹羽郡大口町奈良子三丁目
116番地

施設 □校舎・屋内運動場
地上2階、地下1階
鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造、
一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
延べ面積 7,696.30㎡
□プール附属棟・体育倉庫他
地上1階
鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造)
延べ面積(計) 476.15㎡
全体延べ面積: 8,172.45㎡

竣工 □校舎・屋内運動場
平成24年3月
□プール・グランド整備
平成25年3月
全体完成: 平成25年3月

設計 株式会社東畑建築事務所
名古屋事務所



ワークスペースでの発表会



各学年クラスターの
ワークスペース



ガラス屋根の中庭



地域に配慮した南側校舎の学校(北側外観)



地域の方が気軽に立ち寄れる
東屋と観察池

大口町立大口南小学校を訪れ、その外観を見ると、また、校内を歩くと、自分が小学生だった頃と比べるまでもなく、その学習環境の素晴らしさに目を奪われる。しかし大事なことは、ソフトな活動が、ハード整備と結びついているところにある。

大口南小学校は、「地域に開いた誰もが使いやすい学校」「わかりやすく誰もが同じ経験ができる学校」「人にやさしいを学べる学校」という明確なコンセプトを持って整備された。単にユニバーサルデザインを実現するというだけでなく、どのように箱(ハコ)を使ってソフトな活動を行うのかについて、地域の人々をも巻き込んだ形で、展開していることが特徴である。

特に、伝統的な図書館教育をはじめ、多様な学習を展開し、中でもコミュニケーションを重視していること、地域ボランティアが、生涯学習として学校に出入りし、地域で子どもたちを育てていること、単なる単方向の支援ではなく、双方向の学び合いの視点を大事にしていることは、共感が持てる。実際に、ふれあい階段や図書館、ワークスペースを共有する学年クラスター、中庭、運動場など、多くの場所で児童も含めて多様な人々の関わり合いが育まれている。

地域ボランティア室や校庭に配置された様々な場が、セキュリティの問題はあるが、より開かれた形で、気軽に人々が立ち寄りやすい場、そして、交流の場になっていくこと、そして、より半日常的(セミ日常的)に多彩な活動(コト)が展開されていくことを期待したい。

(吉村 輝彦)

(写真：(株)東畑建築事務所 名古屋事務所・(株)エスエス名古屋)